



2020年3月期 第1四半期決算短信(日本基準)(連結)

2019年8月8日

上場会社名 日本コークス工業株式会社
 コード番号 3315 URL <http://www.n-coke.com/>

上場取引所 東

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 鹿毛 和哉

問合せ先責任者 (役職名) 人事・総務部長 (氏名) 山下 伸一

TEL 03-5560-1311

四半期報告書提出予定日 2019年8月14日

配当支払開始予定日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2020年3月期第1四半期の連結業績(2019年4月1日～2019年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2020年3月期第1四半期	28,578	4.5	926	42.0	887	24.3	529	17.5
2019年3月期第1四半期	29,913	9.8	1,596	264.0	1,172	153.8	641	53.3

(注) 包括利益 2020年3月期第1四半期 411百万円 (35.4%) 2019年3月期第1四半期 636百万円 (40.0%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2020年3月期第1四半期	1.82	
2019年3月期第1四半期	2.17	

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2020年3月期第1四半期	120,288	47,884	39.8
2019年3月期	122,233	48,217	39.4

(参考) 自己資本 2020年3月期第1四半期 47,884百万円 2019年3月期 48,217百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2019年3月期				3.00	3.00
2020年3月期					
2020年3月期(予想)					

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

2020年3月期の配当については未定です。配当予想額の開示が可能となった時点で速やかに開示する予定です。

3. 2020年3月期の連結業績予想(2019年4月1日～2020年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計) 通期	60,000	2.4	2,500	10.1	2,200	6.8	1,300	3.8	4.40

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

2020年3月期通期の連結業績予想については、現時点では未定のため、記載していません。

詳細については、添付資料2ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 社 (社名) 、 除外 社 (社名)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
以外の会計方針の変更 : 無
会計上の見積りの変更 : 無
修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	2020年3月期1Q	302,349,449 株	2019年3月期	302,349,449 株
期末自己株式数	2020年3月期1Q	11,318,676 株	2019年3月期	11,318,601 株
期中平均株式数(四半期累計)	2020年3月期1Q	291,030,847 株	2019年3月期1Q	295,645,846 株

四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報および合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件および業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料2ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 連結経営成績に関する説明	2
(2) 連結財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
四半期連結損益計算書	
第1四半期連結累計期間	5
四半期連結包括利益計算書	
第1四半期連結累計期間	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)	7
(会計方針の変更)	7
(セグメント情報等)	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間におけるわが国経済は、景気は緩やかに回復しているものの、先行きについては、海外経済の不確実性や、為替の変動影響に留意する必要があるなど、依然として見通せない状況で推移しました。

このような状況のもと、当社グループの業績は、主力のコークス事業において、販売の一部が第2四半期へ期ズレしたことによる販売数量減少などにより、当第1四半期連結累計期間の連結売上高は、前年同期比13億3千5百万円減少の285億7千8百万円となりました。利益面では、前述のコークス事業の減益などにより、連結営業利益は、前年同期比6億6千9百万円減少の9億2千6百万円、連結経常利益は、前年同期比2億8千4百万円減少の8億8千7百万円となりました。

なお、親会社株主に帰属する四半期純利益は、前述の理由などにより、前年同期比1億1千2百万円減少の5億2千9百万円となりました。

(セグメントの概況)

コークス事業につきましては、前述の理由などにより、売上高は、前年同期比14億3千2百万円減少の191億1千4百万円、営業利益は、前年同期比6億3千万円減少の4億3千3百万円となりました。

燃料販売事業につきましては、売上高は、前年同期比2億5千万円増加の63億1千9百万円、営業利益は、前年同期比7千万円増加の5億1千3百万円となりました。

総合エンジニアリング事業につきましては、売上高は、前年同期比1億1千2百万円減少の21億3千9百万円、営業利益は、前年同期比5千4百万円減少の2億8千1百万円となりました。

その他につきましては、売上高は、前年同期比4千万円減少の10億5百万円、営業利益は、前年同期比5千8百万円減少の8千2百万円となりました。

(2) 連結財政状態に関する説明

当第1四半期連結会計期間末の総資産は、1,202億8千8百万円となり、前連結会計年度末に比べ19億4千4百万円減少となりました。増減の主なものは、原材料及び貯蔵品の増加6億6千2百万円、現金及び預金の減少26億7千5百万円、商品及び製品の減少5億2千1百万円等であります。

当第1四半期連結会計期間末の負債は、724億3百万円となり、前連結会計年度末に比べ16億1千1百万円減少となりました。増減の主なものは、未払法人税等の減少11億6千9百万円、支払手形及び買掛金の減少4億6千9百万円等であります。

当第1四半期連結会計期間末の純資産は、配当金の支払いなどにより、前連結会計年度末に比べ、3億3千2百万円減少の478億8千4百万円となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2020年3月期の連結業績予想値は、前回(2019年5月10日)公表いたしました通り、通期を未定としております。なお、今後のコークスや原料炭の市況動向等を踏まえ、開示が可能になった時点で、速やかに公表いたします。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2019年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2019年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	11,418	8,743
受取手形及び売掛金	13,936	14,035
商品及び製品	11,255	10,734
仕掛品	1,123	1,428
原材料及び貯蔵品	13,133	13,796
その他	522	692
貸倒引当金	△4	△4
流動資産合計	51,384	49,424
固定資産		
有形固定資産		
機械装置及び運搬具	87,536	87,876
減価償却累計額	△65,461	△65,998
機械装置及び運搬具 (純額)	22,074	21,877
土地	35,201	35,153
その他	23,614	24,175
減価償却累計額	△15,404	△15,583
その他 (純額)	8,210	8,591
有形固定資産合計	65,487	65,621
無形固定資産		
その他	504	503
無形固定資産合計	504	503
投資その他の資産		
その他	4,865	4,748
貸倒引当金	△9	△9
投資その他の資産合計	4,856	4,738
固定資産合計	70,848	70,864
資産合計	122,233	120,288

(単位:百万円)

	前連結会計年度 (2019年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2019年6月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	20,920	20,450
短期借入金	7,068	7,062
1年内償還予定の社債	16	16
未払法人税等	1,327	157
賞与引当金	842	430
関係会社整理損失引当金	358	354
受注損失引当金	8	15
その他	5,965	6,512
流動負債合計	36,507	35,000
固定負債		
長期借入金	29,956	29,927
退職給付に係る負債	3,339	3,284
役員退職慰労引当金	58	41
環境対策引当金	3,142	3,141
関係会社整理損失引当金	75	72
その他	935	935
固定負債合計	37,507	37,402
負債合計	74,015	72,403
純資産の部		
株主資本		
資本金	7,000	7,000
資本剰余金	1,750	1,750
利益剰余金	40,710	40,495
自己株式	△1,209	△1,209
株主資本合計	48,251	48,036
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	17	19
為替換算調整勘定	159	31
退職給付に係る調整累計額	△210	△203
その他の包括利益累計額合計	△34	△151
純資産合計	48,217	47,884
負債純資産合計	122,233	120,288

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第1四半期連結累計期間)

(単位:百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2018年4月1日 至 2018年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年6月30日)
売上高	29,913	28,578
売上原価	26,851	26,206
売上総利益	3,061	2,371
販売費及び一般管理費	1,464	1,444
営業利益	1,596	926
営業外収益		
為替差益	—	137
その他	22	26
営業外収益合計	22	164
営業外費用		
支払利息	96	99
環境対策引当金繰入額	53	51
その他	296	52
営業外費用合計	446	203
経常利益	1,172	887
特別利益		
固定資産売却益	13	3
その他	2	1
特別利益合計	15	4
特別損失		
固定資産除却損	233	142
その他	0	8
特別損失合計	233	151
税金等調整前四半期純利益	954	740
法人税、住民税及び事業税	208	108
法人税等調整額	104	103
法人税等合計	312	211
四半期純利益	641	529
親会社株主に帰属する四半期純利益	641	529

(四半期連結包括利益計算書)

(第1四半期連結累計期間)

(単位:百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2018年4月1日 至 2018年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年6月30日)
四半期純利益	641	529
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△33	2
繰延ヘッジ損益	△0	—
為替換算調整勘定	21	△127
退職給付に係る調整額	7	7
その他の包括利益合計	△4	△117
四半期包括利益	636	411
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	636	411
非支配株主に係る四半期包括利益	—	—

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

該当事項はありません。

(会計方針の変更)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

- I 前第1四半期連結累計期間(自2018年4月1日 至2018年6月30日)
報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント				その他 (注1)	合計額	調整額 (注2)	四半期連結 損益計算書 計上額 (注3)
	コークス事業	燃料販売事業	総合エンジニアリング事業	計				
売上高								
(1)外部顧客への 売上高	20,547	6,068	2,251	28,867	1,046	29,913	—	29,913
(2)セグメント間 の内部売上高 又は振替高	—	1	310	312	74	387	△387	—
計	20,547	6,070	2,561	29,179	1,120	30,300	△387	29,913
セグメント利益	1,064	442	335	1,841	141	1,983	△386	1,596

- (注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、運輸荷役事業、不動産販売・賃貸事業等を含んでいる。
2. セグメント利益の調整額△386百万円は、セグメント間取引消去1百万円、各報告セグメントに配分していない全社費用△387百万円である。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費である。
3. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っている。

- II 当第1四半期連結累計期間(自2019年4月1日 至2019年6月30日)
報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント				その他 (注1)	合計額	調整額 (注2)	四半期連結 損益計算書 計上額 (注3)
	コークス事業	燃料販売事業	総合エンジニアリング事業	計				
売上高								
(1)外部顧客への 売上高	19,114	6,319	2,139	27,573	1,005	28,578	—	28,578
(2)セグメント間 の内部売上高 又は振替高	—	0	383	384	66	450	△450	—
計	19,114	6,319	2,522	27,957	1,071	29,028	△450	28,578
セグメント利益	433	513	281	1,227	82	1,310	△383	926

- (注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、運輸荷役事業、不動産販売・賃貸事業等を含んでいる。
2. セグメント利益の調整額△383百万円は、セグメント間取引消去5百万円、各報告セグメントに配分していない全社費用△389百万円である。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費である。
3. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っている。